

教室スナップ・まちがい探し

Class _____ No. _____ Name _____

ゴール	「同じ教室の写真」のはずが3か所ちがう——What is ~ doing? で聞き合い、ちがいを3つ全部見つける。
使う形	What is ~ doing? He [She] is ~ing. Same!(同じ) Different!(ちがう!)

やり方 ペアで。自分のカードだけを見て、英語で聞き合う

- 1 You each have a snapshot of the same classroom... maybe.
2人は「同じ瞬間の教室スナップ」の表を持っている——はず
- 2 Ask “What is Ken doing?” one by one.
人物ごとに What is ~ doing? で聞き合う
- 3 Find all three differences!
答えがちがったら Different! と記録。ちがいを3つ見つけたらクリア

※ ここで半分に折る (AさんはAカード、BさんはBカードだけを見る)

Aカード(教室スナップ(Aの見た瞬間))		相手に見せない!
Ken → 本を読んでいる(reading a book)	Aya → 歌っている(singing)	
Riku → ねている(sleeping)	Mei → 絵をかいている(drawing a picture)	
Sota → 窓をあけている(opening the window)	Hina → 牛乳を飲んでいる(drinking milk)	

Bカード(教室スナップ(Bの見た瞬間))		相手に見せない!
Ken → 本を読んでいる(reading a book)	Aya → おどっている(dancing)	
Riku → ねている(sleeping)	Mei → 手紙を書いている(writing a letter)	
Sota → ドアをしめている(closing the door)	Hina → 牛乳を飲んでいる(drinking milk)	

- ふりかえり ☐ What is ~ doing? の形で質問できた
- ☐ be動詞を落とさず He is ~ing. で答えられた(×He reading)
- ☐ ちがい3つ(Aya・Mei・Sota)を全部見つけた

先生へ(この活動のねらいと運用)
進行形の疑問と応答を、まちがい探しのゴールで往復させる。be動詞の脱落(×He reading)はこの単元最多の誤り——「ちがいの照合」は文の細部まで聞く必然があるので、be動詞が聞こえないと Same か Different か判定できず、自然に形が丁寧になる。人物名は自校ふうに差し替え可。